公益財団法人 周南市ふるさと振興財団

ふるさとづくり推進プランⅣ

2021 to 2026

支える、つなぐ、伝える

公益財団法人
周南市ふるさと振興財団

山口県周南市徳山港町1-1

0834-33-7701

0834-31-3655

furusato@gokan-furusato.org

http://gokan-furusato.org/

周南市ふるさと振興財団 検索

もくじ

Ⅰ　総論

1. 策定にあたって・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P2
　（1）ふるさとづくり推進プラン
　（2）これまでの経緯と振り返り
　（3）今回の見直しの内容

2. 事業体系の基本的な考え方・・・・・・・・・・・・・ P3
　（1）ビジョンとミッション
　（2）計画期間

3. 組織概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P4
4. 事業体系図とスケジュール・・・・・・・・・・・・・ P5 － P6

Ⅱ　事業

1．支える
　～地域運営を行う組織の基盤づくり～ ・・・・・・・ P7 － P10
2．つなぐ
　～市民活動参加と協働への基盤づくり～ ・・・・・ P11 － P14
3．伝える
　～ふるさとづくり情報を知る機会づくり～ ・・・・ P15 － P16

Ⅲ　今後にあたって

1．5年後に向けて・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P17
2．事業推進における課題 ・・・・・・・・・・・・・・ P17

Ⅰ　総論

1．策定にあたって

(1) ふるさとづくり推進プラン

公益財団法人周南市ふるさと振興財団は、平成４年８月25日に、市民自らが行う地域づくり活動（コミュニティ活動）の振興を図るため、当時「財団法人徳山市ふるさと振興財団」として設立されました。

その後、平成 15 年４月の周南合併や、コミュニティ活動をはじめとする様々な市民活動を取り巻く環境・社会情勢の変化等の中で、周南市におけるふるさとづくりに特化した推進体制の確立を図るため、平成18年４月に策定された推進計画が「ふるさとづくり推進プラン 五感で感じるふるさと周南」です。その後も、当財団の指針として５年ごとに定めてきました。

(2) これまでの経緯と振り返り

平成18年４月に策定された「ふるさとづくり推進プラン」に代わり、平成 23年４月には「ふるさとづくり推進プランⅡ」を策定しました。事業を進める中で、地域づくりの中間支援組織としての役割を強化するとともに、平成25年度からは「公益財団法人」に移行し、すべての事業を公益目的事業として進めています。

平成28年に策定した「ふるさとづくり推進プランⅢ」では、これまで以上に中間支援組織としての積極的な取り組みを求められ、多様な主体との関わりが増える中、平成29年12月には地場産品情報発信拠点として運営していた“ふるさと産品の店こあ”を閉店し、平成30年４月には新たに“周南市市民活動支援センター”の運営を受託するなど、変化が大きい期間となりました。

(3) 今回の見直しの内容

地域のコミュニティや市民活動団体を中心に多様な主体が協力して地域課題の解決に取り組む活動への機運が高まる中、中間支援組織としての存在意義や役割、位置づけをよりわかりやすく示すことが必要と考え、基本理念を含め、すべての項目の見直しを行いました。

① 財団の指針となるビジョン・ミッションの設定

・事業体系の基本的な考え方となる基本理念、基本目標を「ビジョン（目指すべき社会像）」と「ミッション（果たすべき役割）」に置き換え、より共感性の高いものに改めました。

② 事業体系の見直し

・財団の役割を明確化し、「何を目的にどのような事業を行うか」をより簡潔に表すために、基本目標と区分を廃止し、「役割」と「目的」に改めました。

・また、「地縁型」と「テーマ型」として区分していた“コミュニティ”と“市民活動”はどちらも地域課題に取り組む活動として、包括的に支援していくこととしました。

③ 事業内容の見直し

・財団が担う役割の変化に合わせ、既存の事業を精査し、新たな事業を追加しました。

2．事業体系の基本的な考え方

(1) ビジョンとミッション

事業を行うにあたり、財団が目指すものと果たすべきことを明確にすることで、
ふるさと振興財団について、より理解いただけるように、「財団が目指すべき社会像（ビジョン）」と
「財団が果たすべき役割（ミッション）」を策定しました。

vision

ふるさと振興財団が目指すべき社会像

地域の今とこれからのために、みんなで手を取り合って
暮らすことができる “ふるさと周南”へ

mission

ふるさと振興財団が果たすべき役割

私たちは、地域の未来に向けた活動を“支える”こと、
人と団体と地域を“つなぐ”こと、
ふるさと周南について“伝える”ことで、
みんなが育ち支えあう、ふるさとづくり活動に取り組みます。

(2) 計画期間

令和３年度から令和７年度までの５ヶ年とします。
なお、令和４年度末に計画の中間見直しを行い、それ以外でも状況に応じた見直しを行います。

3．組織概要

1. 名　　称　…　公益財団法人周南市ふるさと振興財団
2. 所 在 地　…　山口県周南市徳山港町１－１
3. 設立年月日　…　平成４年８月25日
4. 基本財産　…　３億円
5. 目　　的　…　市民自らが行う地域づくり活動の振興を図るため、調査、研究及び実践活動への支援、人材育成を通して活力のある個性豊かなふるさとづくりに寄与することを目的とする。
6. 組　　織　…　役員理事

理事長	１名（周南市長　藤井律子）
副理事長	１名
常務理事	１名
理事	７名
監事	２名
評議員	９名

7. 事　　業
   ① コミュニティ活動／市民活動のコーディネート事業
   ② 人材育成・団体力強化事業
   ③ コミュニティ活動／市民活動への助成事業
   ④ ネットワーク形成・協働促進事業
   ⑤ 寄付とボランティアへの参加促進事業
   ⑥ 自然体験を通じた子どもたちへの健全育成の支援事業
   ⑦ ふるさとづくりに関わる情報発信事業

4. 事業体系図とスケジュール

目指すべきビジョン

地域の今とこれからのために、
みんなで手を取り合って暮らすことができる"ふるさと周南"へ

果たすべきミッション

私たちは、地域の未来に向けた活動を"支える"こと、人と団体と地域を"つなぐ"こと、ふるさと周南について"伝える"ことで、みんなが育ち支えあう、ふるさとづくり活動に取り組みます。

役割	目的	事業
支える 地域運営を行う組織の基盤づくり	コーディネート	コミュニティ活動／市民活動のコーディネート事業
	人材育成支援	人材育成・団体力強化事業
	資金支援	コミュニティ活動／市民活動への助成事業
つなぐ 市民活動参加と協働への基盤づくり	協働推進	ネットワーク形成・協働推進事業
	市民参加の促進	寄付とボランティアへの参加促進事業
	青少年健全育成	自然体験を通じた子どもたちへの健全育成の支援事業
伝える ふるさとづくり情報を知る機会づくり	情報発信	ふるさとづくりに関わる情報発信事業

取り組み	5ヶ年の進行イメージ				
	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度
個別相談・訪問調査	■	■	■	■	■
周南市コミュニティ推進連絡協議会の支援	■	■	■	■	■
地域資源を活用した活動への支援	■	■	■	■	■
地域カルテ・団体カルテの作成	■	□	□	■	□
地域の夢プラン策定・実行支援	■	■	■	■	■
ふるさと応援隊の支援	■	■	■	■	■
中長期的な人材育成講座の実施	■	■	■	■	■
個人や団体のスキルアップにつながる講座の開催	■	■	■	■	■
若者参画の推進・後継者育成支援	■	■	■	■	■
課題解決への取り組みに関する先進事例調査	■	■	■	■	■
寄付・ファンドレイジングに関する手法の普及	□	□	■	■	■
ボランティアマネジメントに関する手法の普及	□	■	■	■	■
特色あるコミュニティ活動支援事業	■	■	■	■	■
しゅうなん元気活動支援事業	■	■	■	■	■
伴走支援型助成プログラム	■	■	■	■	■
その他助成制度による資金獲得の支援	■	■	■	■	■
市民活動フェスタの開催	■	■	■	■	■
団体の座談会・交流会の開催	■	■	■	■	■
協働に関する環境・意識などの調査	□	■	■	■	■
協働に関する意識の啓発	□	□	■	■	■
市民活動支援センターの運営	■	■	□	□	□
寄付・ボランティア活動参加の普及	□	■	■	■	■
寄付月間イベントの実施	□	■	■	■	■
基金活用協議会(仮)の設置・運営	■	■	■	■	■
ボランティア支援に関する関係機関との連携	■	■	■	■	■
大田原自然の家の管理運営	■	■	■	■	■
自然や人とふれあえる体験活動の提供	■	■	■	■	■
活動を通した青少年ボランティアの学びの場づくり	■	■	■	■	■
Web媒体による情報発信	■	■	■	■	■
紙媒体による情報発信	■	■	■	■	■
各種メディアを通じた情報発信	■	■	■	■	■
ふるさとづくり情報の収集とアーカイブ化	■	■	■	■	■
助成金情報の収集と提供	■	■	■	■	■
運営施設や関係機関への掲示や設置による情報発信	■	■	■	■	■

支える ～地域運営を行う組織の基盤づくり～

コーディネート	コミュニティ活動・市民活動のコーディネート事業
人材育成支援	人材育成・団体力強化事業
資金支援	コミュニティ活動・市民活動への助成事業

地域の未来に向けたコミュニティ活動／市民活動を充実していくには、地域運営を行う組織の基盤づくりが必要である。それを「支える」ための事業として、活動のコーディネート、人材育成、活動への助成を行う。

コミュニティ活動／市民活動へのコーディネート事業

31地区を4ブロックに分け、ブロックごとに担当者を置く地域担当制で個別訪問を行い、地域の情報収集、相談対応、提案等で各地区のコミュニティ活動及び市民活動の充実を図る。

個別相談・訪問調査

各地区にあるコミュニティ推進組織 / 市民活動団体を個別訪問し、相談に応じることで活動の充実を図る。また、組織・団体の代表者・事務局との連携を深め、情報収集を随時実施する。

周南市コミュニティ推進連絡協議会の支援

周南市内にある31地区コミュニティ推進組織相互の情報交換や研修活動等の事業を行い、事務局として支援する。

地域資源を活用した活動への支援

地域の自然資源や、その地域の特徴的なものなど、地域に関連するさまざまな資源を活用して行われる活動について、その支援を行う。

地域カルテ・団体カルテの作成

各地区の地域づくり団体の訪問調査を実施し、地域と団体のカルテを作成することで取組や課題を把握し、今後の活動の支援に役立てる。

地域の夢プラン策定・実行支援

周南市が推進している地域の夢プランの策定に財団が協力することで地域の特性にあった夢プランが策定できる。また、策定済みの地区に関しては、実行支援を実施する。

ふるさと応援隊の支援

周南市コミュニティ推進連絡協議会の若者参画事業をきっかけに設立され、各地区コミュニティ推進組織の活動応援等を行っているふるさと応援隊を支援することで地域活動の充実、地区間の連携を図る。

三丘ゆめひろば（三丘地区）

人材育成・団体力強化事業

地域課題の発掘やその解決に向けた活動を推進していく力を持った人材を育成するとともに、団体運営に必要となる基本的な知識・ノウハウを学び、活用できる人材を増やす。

中長期的な人材育成講座の実施

単発的な講座ではなく、関連する内容について継続して学ぶための連続講座の開催。単発講座では不可能な時間をかけた学びと、参加者同士のチームとしての交流を経て、ふるさとづくりに必要なスキルを身に着けてもらう。

個人や団体のスキルアップにつながる講座の開催

団体運営の課題としてニーズがあり、すぐに実践でき、参加しやすい単発短時間のスキルアップ講座の開催。助成金募集期間に合わせた助成金活用講座など、より効果的な日程で実施する。

若者参画の推進・後継者育成支援

地域コミュニティ推進組織と市民活動団体共通の課題である若い世代の参加や後継者の育成を目的とした講座や勉強会、情報交換会などの場づくりを行う。

課題解決への取り組みに関する先進事例調査

市内外で既に取り組まれている様々な先進事例の調査。内容によってはオンラインによる視察などを行い、情報はデータとして蓄積し、支援の幅を広げる。

寄付・ファンドレイジングに関する手法の普及

資金面の課題に関して、寄付とファンドレイジングの手法で解決できる実例などを紹介し、その手法を学ぶことで、将来的に活用されることを目指す。

ボランティアマネジメントに関する手法の普及

ボランティアを受け入れる際の留意点や、ボランティアに参加する人の意識などをきちんと理解してもらうことで、長期的な協力者や新たな人材の確保が可能になることを学んでもらい、その意識の普及を目指す。

コミュニティ活動／市民活動への助成事業

事業の規模に関わらず、課題解決に向けてプラン策定を行い、その事業を実施しようとしている団体に対し、プランの作成及び必要な資金を支援する。

特色あるコミュニティ活動支援事業

市内各地区コミュニティ推進組織の特色あるコミュニティ活動に対し、その経費の一部を助成し、市民自らが行う地域づくり活動の振興を図る。

しゅうなん元気活動支援事業

市内で活動する市民活動団体の自主的・主体的な活動に必要な経費の一部を助成し、市民活動の促進と市民主体の活力ある地域社会実現に寄与する。

伴走支援型助成プログラム

課題解決に向けた中長期的なプラン作成を必要とする新たな助成制度の構築。プラン策定から事業の実施成果の検証まで、一定期間の伴走支援を行う。

その他助成制度による資金獲得の支援

ふるさと振興財団の助成事業以外の、多様な助成制度の獲得を目指す団体に対して、活用に向けた支援を行う。

つなぐ ～市民活動参加と協働への基盤づくり～

協働推進	ネットワーク形成・協働推進事業
市民参加の促進	寄付とボランティアへの参加促進事業
青少年健全育成	自然体験を通じた子どもたちへの健全育成の支援事業

ふるさとづくり活動は、団体と団体、人と人が手を取り合って進めていくことが重要であり、それらを「つなぐ」ための事業として、各地域での取り組みをより効果的なものにするための基盤となる、団体間のネットワークの強化やさまざまな組織の協働の推進、活動参加への入り口としての寄付やボランティアの促進、子どもや青少年の健全育成の支援を行う。

ネットワーク形成・協働推進事業

ふるさとづくり活動に取り組む団体間が信頼・協力関係を築き、単独の団体では困難な地域課題を解決していくための基盤となる協働推進への取り組みを支援する。

市民活動フェスタの開催

周南市市民活動支援センターで実施してきた「市民活動フェスタ」の運営を団体とともに進める仕組みをつくることで団体間の連携を深め、ネットワーク形成や協働につなげる。

団体の座談会・交流会の開催

市民活動団体がそれぞれの活動や取り組む課題について話し合う座談会や交流会を周南市市民活動支援センターの交流スペースなどで開催し、協力関係や連携しての取り組みなどにつなげる。

協働に関する環境・意識などの調査

市民活動団体や行政に企業や教育機関なども含めたさまざまな組織に対して協働に関する意向などの聞き取りを行うとともに、周南市の協働に関する環境を調査し、協働推進の意識を広げる基盤づくりにつなげる。

協働に関する意識の啓発

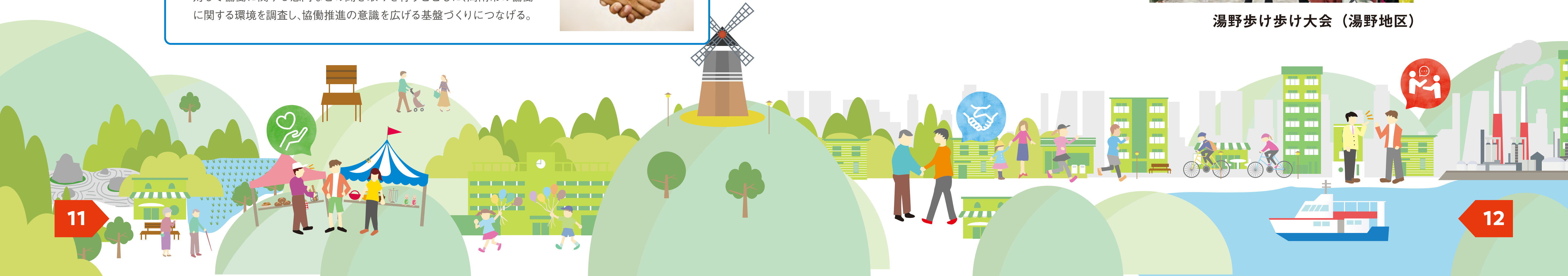
協働の意義についての講座や、全国的な協働事例の紹介などを行うことにより、協働に対する理解と意欲を高める。

市民活動支援センターの運営

周南市徳山駅前賑わい交流施設３階に設置されている周南市市民活動支援センターの運営業務の一部を周南市から受託し、団体の交流推進や情報発信などを行うとともに、団体と地域担当者の窓口となる施設として運営する。

コミュニティ学習田（久米地区）

湯野歩け歩け大会（湯野地区）



寄付とボランティアへの参加促進事業

ふるさとづくりなど社会貢献活動への代表的な参加方法である「寄付」と「ボランティア」への理解を広げ、地域への参加の輪を広げる。

寄付・ボランティア活動参加の普及

ボランティア活動の意義や特長、実例等に関する講座など、ボランティア活動に興味や参加意欲を持つ市民を増やす。

寄付月間イベントの実施

毎年12月に行われる、全国的な寄付の啓発キャンペーンである「寄付月間」と連動した講座などのイベントを実施し、寄付に対する認知を広める。

欲しい未来へ、
寄付を贈ろう。
12
Giving
December
寄付月間 2020

基金活用検討協議会（仮）の設置・運営

地域貢献へのひとつの手法である寄付による基金の設置など、ふるさとづくり活動への助成の財源となる基金の活用について検討する場づくりを行う。寄付以外の財源、既存の資産の活用についても協議する。

ボランティア支援に関する関係機関との連携

ボランティアセンターを運営する社会福祉協議会など、関係機関との連携を進めることで周南市におけるボランティアコーディネートをより効果的に行い、ボランティアへの参加者の増加を促す。

自然体験を通した子どもたちへの健全育成の支援事業

自然や人とのふれあいを通して、これからのふるさとを担う子どもたちや青年の健全な育成を推進する。

大田原自然の家の管理運営

周南市大田原自然の家の指定管理を周南市から受託し、青少年の健全育成を推進する自然体験活動の拠点施設として運営する。

自然や人とふれあえる体験活動の提供

四季を通じて、自然や地域資源を生かした自然や人とふれあえる「たのしさいっぱい！ 学びがいっぱい！」の主催事業の企画や体験活動プログラムの提供を行う。

活動を通した青少年ボランティアの学びの場づくり

中高生や大学生、社会人の若者が自然体験ボランティアとして、主体的に子どもや子育て家族と関わり、みんなが育ち支えあう活動の場の提供を通してボランティアの育成や連携強化を推進する。

中須北の棚田（中須地区）

伝える ～ふるさとづくり情報を知る機会づくり～

情報発信　ふるさとづくりに関わる情報発信事業

ふるさとづくり活動への参加の輪を広げていくためには、より多くの人に「ふるさと」に関する幅広い情報に触れてもらうことにより、はじめの一歩へと背中を押すことが重要である。ふるさと周南について「伝える」ための事業として、インターネットや紙媒体などを通じて情報発信を行う。

ふるさとづくりに関わる情報発信事業

様々な媒体を活用し、市内のコミュニティ活動／市民活動や財団の事業に関する情報に加え、地域の魅力を伝える情報を発信することで、周南市におけるふるさとづくり活動の周知・PR等を図り、活動への参加につなげる。

Web媒体による情報発信

財団のホームページや「しゅうなん地域づくり応援サイト」内のコミュニティや市民活動支援センターのページ、SNSの活用により、ふるさとづくり活動の情報を広く発信し認知度を高める。

紙媒体による情報発信

地区コミュニティや市民活動団体の活動、財団の事業、助成金などの情報を機関誌などの印刷物で発信し、ふるさとづくり活動への興味を高める。

各種メディアを通じた情報発信

報道機関など各種メディアに情報発信への協力を依頼し、幅広い市民がふるさとづくりに興味をもつきっかけ・入り口とする。

ふるさとづくり情報の収集とアーカイブ化

各地区コミュニティが発行する広報誌、地域の歴史や自然に関する資料など、ふるさとづくりに関する幅広い情報を収集し、貸し出しも行うアーカイブとして整備し、多方面からの関心を呼び起こす。

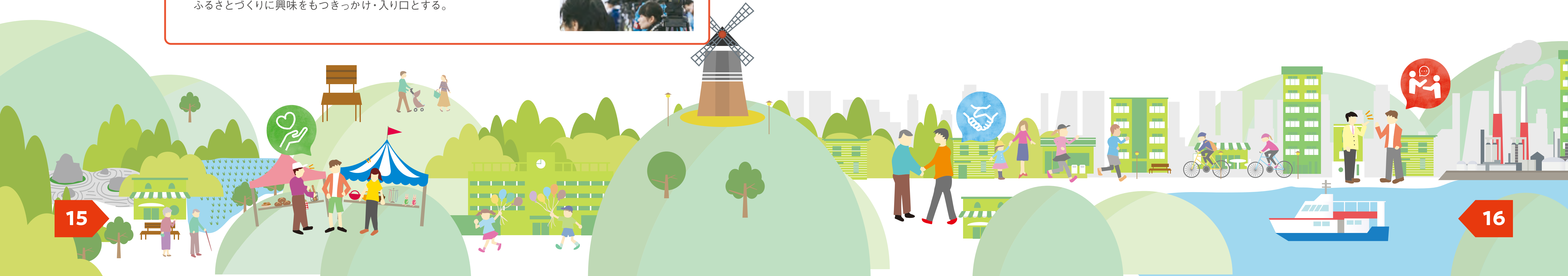
助成金情報の収集と提供

ふるさとづくり活動を行う団体にとって重要な財源のひとつである助成金の情報を収集・提供し、地域担当と連携することで活動の安定化・活性化につなげる。

運営施設や関係機関への掲示や設置による情報発信

財団が事務所を設置する周南市役所港町庁舎ロビー、周南市市民活動支援センター、周南市役所1階ロビーなどでパンフレットスタンドや掲示による情報発信を行うことによりふるさとづくり情報への接点を増やし関心を広げる。

ゆめ風車ライトアップ（富田東地区）



Ⅲ 今後にあたって

1. 5年後に向けて

ふるさとづくり推進プランⅣに基づいた事業を行う中で、
財団の「支える力」「つなぐ力」「伝える力」を高め、地域や団体が抱える課題を解決するための総合的な役割を担う中間支援組織となることを目指します。

2. 事業推進における課題

本プランに定めた5ヶ年計画を着実に遂行していくためには、実践と検証、改善を繰り返しながら限られた人員や財源で最大限の成果を生む効率的な運営を行っていくことが必要です。多くの事業を周南市と連携して進めるなかで、財団に求められる役割がさらに増えることも予想されることから、組織面では人員体制の拡充を最優先事項として検討します。

information

公益財団法人
周南市ふるさと振興財団

〒745-0045　山口県周南市徳山港町1-1
☎ 0834-33-7701
FAX 0834-31-3655
✉ furusato@gokan-furusato.org

周南市大田原自然の家

〒745-0511　山口県周南市中須北3194番地
☎ FAX 0834-89-0461（FAX兼用）
✉ ootabara@ccsnet.ne.jp

周南市
市民活動支援センター

〒745-0034　山口県周南市御幸通2丁目28番2
周南市徳山駅前賑わい交流施設3階
☎ 0834-32-2200
FAX 0834-32-2201
✉ shiencent@city.shunan.lg.jp